



# はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mfj.com/>)

vol.53

## 最も高得点を狙えるテストだったのに・・・

新学年になり最初のテストが『1学期の中間テスト』です。出題範囲も狭くどの科目も平均点が高くなり、1年間の中で最も高得点を狙えるテスト・・・だったんですが、臨時休校の影響で授業の進め方も変わり、テストも1回だけになりそうです。

## 授業進度は速くなる

学校が再開されたら、遅れを取り戻すために**授業進度が速くなる**でしょう。そうするとテストの出題範囲も広がるはず。各学年とも

英語・・・Lesson2の終わり

数学・・・1章の終わりもしくは2章の途中

までが範囲になると予想されます。こう見るとかなり広いですよね・・・。

テスト範囲が広くなれば、それに合わせてやらなければならないワークの分量も増えます。テスト範囲が出てからでは終わらないので、習った所からどんどん進めておく



ことが必要です。また、進度が速くなると理解も弱くなりがちです。どんなスピードで進んでも対応できるよう教科書を読み進めておきましょう。完全に理解しなくても構いません。

「どんなことをやるのか」をなんとなく知っておくだけで授業中の理解度が増します。

## 説明だけで終わることも？

学校では授業を速く進めるために、**板書の数を減らし説明だけで終了・プリント配布だけ**ということもあるでしょう。そうすると、先生の話聞き逃さないことも大事です。

『ポロっとテストに出る所を言う』・・・なんてこともあるので聞き洩らし厳禁です！！

## 1学期の取り組み方

授業の臨み方としては、以下のサイクルが大事になります。

**予習で内容をつかむ→授業中は集中して！→分からないものは質問する→復習+演習**

具体的にポイントをまとめてみると

教科書を読み進める・・・《予習で理解力アップ》

授業中は出来る限り手を挙げる・・・《授業態度アピール》

先生の話聞き洩らさない・・・《点数に直結します》

分からないものは先生に質問・提出物はきちんと出す・・・《意欲・関心アピール》

過去問題・予想問題を解く・・・《形式に慣れ理解度を計る》

教室では各学校のワークを扱い、過去問もありますので、演習で理解度を計ることも可能です。上記のポイントを意識して取り組み、『授業の進みが速く』ても『出題範囲が広く』ても対応できるはず。それでも不安だ・・・という人はONE STEP で一緒に頑張っていきましょう！！



## ごあいさつ

こんにちわ

ONE STEPは**個別指導の目標達成塾**

です。地域密着にて地域ナンバー1の塾を目指しております。

地域密着なので、近隣の小・中学生が**自**

**分の目標に向かって前向きに自分のための勉強**

**をしていけるよう・保護者様がそんな子どもの姿を見て**

**安心してもらえるように学習面において**

『少しでも力になれたら・・・』と思い、このように教育情報をお配りしております。

子どもたちが**自分に自信**

を持って、普段の生活を送れるようになるともっともっと

元気で活気のある子どもがこの地にも増えてくると信じています！

小さい塾なので、大きなことはできませんが、**小さなことこそ大切**

にしている地域に根差した**個別指導**

型の学習塾です。